

お知らせ

資料提供先 鳥取県政記者会
鳥取市政記者クラブ

殿ダム内部を一般公開します！！

～「森と湖に親しむ旬間」殿ダム見学のご案内～

殿ダムでは、「森と湖に親しむ旬間」の取り組みとして下記の催しを行い、殿ダムの役割、日常の管理について広く知って頂きます。また、お子様におかれましては夏休みの自由研究・日記にもご活用頂けます。

実施日：7月28日（日） 9：30～16：00（15：00受付終了）

受付場所：殿ダム管理支所（鳥取市国府町殿206-4）

連絡先：0857-58-0581（受付は当日のみ）

- ☆ 殿ダム内部探検：殿ダム堤体の内部点検用通路「監査廊」を一般公開します。
- ☆ 殿ダム転流工探検：殿ダム建設に利用した仮排水トンネル「転流工」を一般公開します。
- ☆ 因幡万葉湖遊覧：殿ダム巡視船に乗船し、湖面よりダム等を見学します。
- ☆ 因幡万葉湖周遊サイクリング：ダム湖の周辺道路を利用してサイクリングが出来ます。
※自転車は貸し出し（無料）します。
- ☆ 因幡万葉湖周辺パトロール：殿ダム周辺のパトロールで実際に使用している車に乗って、ダム湖の周りをパトロールします。

※ 国土交通省及び農林水産省は、毎年7月21日から31日までを「森と湖に親しむ旬間」と位置づけ、イベントを中心とした様々な取り組みを昭和62年より実施しています。

この旬間は、国民の皆様には森林や湖に親しんでいただくことで、心と体をリフレッシュしながら、森林やダム等の重要性について理解を深めていただくことを目的としています。

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所

TEL 0857-22-8435（代表）

FAX 0857-29-1819

【担当】 副 所 長 かわもと ようじろう
川本 洋次郎

【担当】 殿ダム管理支所長 なだわき あつろう
灘脇 篤郎

※本資料は、鳥取河川国道事務所ホームページの「記者発表」ページでも公開しています。

鳥取河川国道事務所HPアドレス <http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/>

☆ 殿ダム内部探検

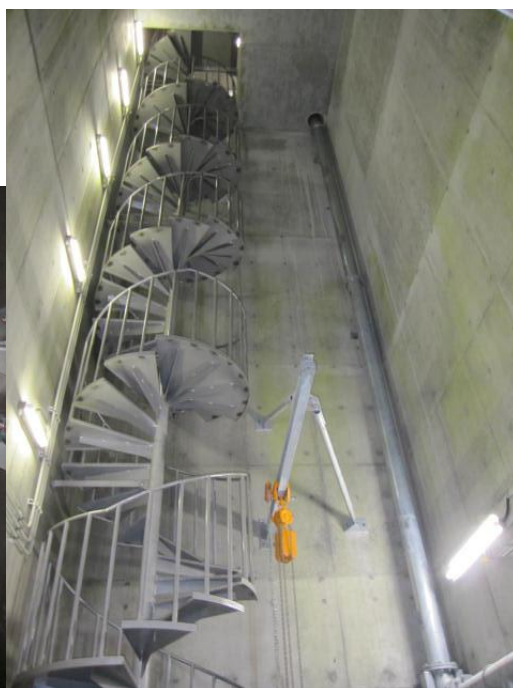
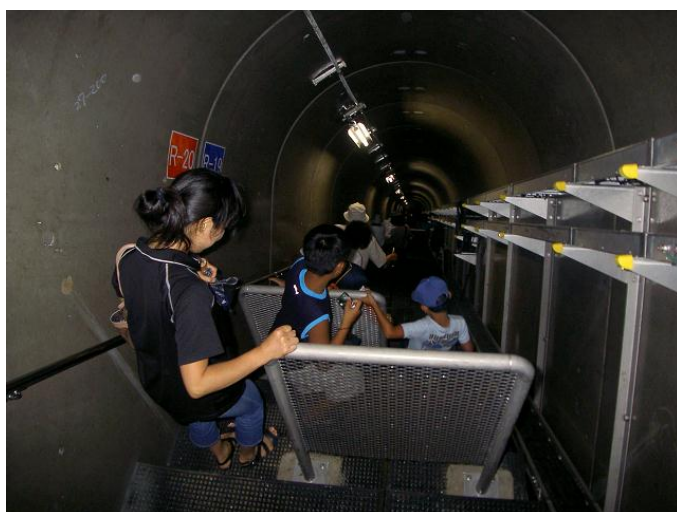
殿ダム堤体内部にある管理のための地下通路「監査廊」を一般公開します。

(1回の定員30人程度)

受付：午前の部 9:30、10:00、11:00、11:30
午後の部 13:00、13:30、14:30、15:00

所要時間：約1時間程度

*雨天の場合は中止することがあります。(小雨であれば実施します)



監査廊階段、らせん階段

監査廊階段の高低差は75m、らせん階段は約14mあります。

☆ 殿ダム転流工探検

殿ダム建設中に袋川の水を迂回して流すために造られた仮排水トンネル「転流工」を一般公開します。(1回の定員25人)

受付：午前の部 10:00、10:30、11:00
午後の部 13:00、13:30

所要時間：約1時間30分程度

*雨天の場合は中止することがあります。(小雨であれば実施します)



転流工（入口）
入口から奥まで約340mあります。

☆ 因幡万葉湖（殿ダム貯水池）遊覧

殿ダム巡視船に乗船し、湖面よりダムを見学します。（1回の定員5人）

受付：午前部 9：30、10：00、10：30、11：00
午後部 13：00、13：30、14：00、14：30

所要時間：約1時間30分程度

* 雨天（小雨）の場合は中止します。



巡視船（湖面）

☆ 因幡万葉湖周遊サイクリング

ダム湖の周辺道路を利用してサイクリング（約3.4km）ができます。

* 自転車（大人用5台、子供用5台）は貸し出し（無料）します。

雨天（小雨）の場合は中止します。

☆ 因幡万葉湖周辺パトロール

殿ダム周辺のパトロールで実際に使用している車に乗って、ダム湖の周りをパトロールします。(約20分)

*一度に乗れる人数は最大4人です。(運転手除く)

その他：

- ① 参加費は無料です。
- ② 殿ダム転流工探検を希望されるかたは、長靴を準備願います。
- ③ 障害保険加入に必要な受付を当日行います。

<場所、連絡先>

殿ダム案内図 (JR鳥取駅より車で約25分)



今日の連絡先：殿ダム管理支所 (TEL：0857-58-0581)